< 1 文化財保護審議会に関すること >

事業名等	内容・方法	令和5年度
文化財保護審議会	久喜市文化財保護審議会条例に基づく所掌事務に関する事項について審議	・第1回 令和5年7月4日(火) 1 令和4年度事業報告について 2 文化財の指定の是非について ・第2回 令和6年3月26日(火) 1 令和6年度事業計画(案)について 2 文化財の指定の是非について(答申)

< 2 指定文化財に関すること >

事業名等	内容・方法	令和5年度
指定文化財管理、活動補助事業	・無形民俗文化財等の保存事業に対して補助金を交付 ・指定有形文化財の所有者等に対し、維持管理に要する経費の一部として交付金を交付	・補助金交付8件 ・維持等交付金交付53件
文化財防火デーの周知	指定文化財所有者等へ消防設備等の再点検や防火対策の再確認を依頼することで文化財防火デーを周知する	・1月26日の文化財防火デーにあわせ文化財所有者等に防火・防犯に対する周知を実施 対象63件
県・市天然記念物樹勢調査	指定天然記念物(6件:清福寺の大イチョウ、鷺宮神社のマツ並木、川瀬家のイヌマキ、旧渡辺多門家のタブノキ、菖蒲のフジ、神明神社の社叢)の樹勢状況を調査する	・未実施

< 3 文化財の保護に関すること >

事業名等		内容・方法	令和5年度
伝統芸能伝承	郷土伝統芸能後継者育成事業	神楽、囃子、獅子舞を演じる団体等が実施する伝承活動に対し指導者謝金の一部を支援する	・神楽保存会、獅子舞保存会、囃子保存会等が行う後継者育成活動の支援を実施
	鷺宮催馬楽神楽伝承教室	第二座（榊の舞）を神楽保存会員が受講者に指導し、その成果を鷺宮文化祭で発表する	・令和5年9月6日（水）～10月29日（日） 全10回実施（講師：鷺宮催馬楽神楽保存会） ※10月29日は鷺宮文化祭での発表 受講者延べ77人
	民俗芸能等の周知	民俗芸能等の内容や日時等について、ホームページやSNSを通じ市民等へ周知を図る	・ホームページやSNSを通じて市民等への周知を図った

< 4 文化財の公開に関すること >

事業名等		内容・方法	令和5年度
「吉田家水塚」運営事業		・水塚の展示・公開と適切な管理・運営を図る ・団体見学（5人以上）の案内の実施 ・他課等との協働（共催）事業の推進	・公開日数59日（うち臨時公開日8日） ・見学者数809人 うち団体見学8件（392人）
本多静六記念館展示事業		【文化財保護課は展示や資料管理を所管】 ・団体見学者等への案内 ・写真資料等メディア等への貸出し ・展示替え	・公開日数295日 ・見学者数4,285人 うち団体見学2件（119人）

< 5 文化財の調査に関すること >

事業名等	内容・方法	令和5年度
文化財調査	文化財の価値を明らかにするために調査を実施する	・ 専門家による文化財調査7回実施 栗橋八坂神社の彫刻奉納額調査 市指定文化財「久喜八雲神社の山車行事（天王様・提灯祭）」調査 調神社所蔵嶋村俊明奉納額調査 久喜市内の虎網調査 市指定文化財（彫刻）「木造裸形阿弥陀如来立像」の엑스線撮影調査 栗橋宿本陣池田家関係資料調査 八甫地区出土銭資料調査
古民家調査	古民家の価値を明らかにするために調査を実施する	・ 業務委託により市内の古民家調査を実施
過去の情報の整理	過去の刊行物や展示会、研究論文や書籍に関する情報を収集整理する	・ 過去に調査を行った未指定文化財情報の収集（継続）

< 6 埋蔵文化財に関すること >

事業名等	内容・方法	令和5年度
埋蔵文化財の調査	必要に応じて、開発に伴う発掘・試掘調査を実施する	・ 試掘調査8件実施 ・ 天王山西遺跡の出土品整理作業の実施（継続）

< 7 文化財の活用・啓発に関すること >

事業名等	内容・方法	令和5年度
出張講座（学校教育支援事業）	小中学校に学芸員を派遣し、授業を通じて児童生徒の郷土の歴史・文化財についての理解と関心を深める	・講師派遣2回、参加者76人
出張講座（学校以外）	高齢者大学や市民大学等他機関が実施する講座に講師を派遣する	・講師派遣7回、参加者263人
久喜歴史だよりの掲載	文化財等を周知するため、広報くきに毎月掲載する	・「久喜歴史だより」を毎月掲載
指定文化財への説明板の設置	指定文化財の説明板を設置する	・市指定文化財「迦葉院関係資料」の説明板を設置

< 8 郷土資料館に関すること >

事業名等	内容・方法	令和5年度
展示事 特別展	市内の歴史・文化財についてテーマを設けた展示を行うとともに展示図録を刊行する	・第13回特別展「大集合！久喜市の遺跡」 令和5年10月14日（土）～12月27日（水） 開催日数61日、観覧者延べ2,568人 ・展示図録の刊行

業	収蔵品展	郷土資料館所蔵資料の中から、久喜市内小学校の副読本『わたしたちの久喜市』掲載の民具を中心に展示を行う	・「ちょっとむかしの道具たち」 令和5年4月1日（土）～5月7日（日） 開催日数31日、観覧者延べ523人 ・「新収蔵品展」 令和5年6月24日（土）～9月10日（日） 開催日数65日、観覧者延べ2,148人 ・「ちょっとむかしの道具たち」 令和6年1月27日（土）～3月31日（日） 開催日数53日、観覧者延べ1,409人
	スポット展	郷土資料館所蔵資料の中から、テーマを設けたミニ展示を行う	・「お雛さま」 令和6年2月17日（土）～3月31日（日） 開催日数35日
	特別展関連講座	市民の特別展に対する理解と関心を深めることを目的に、特別展のテーマに詳しい専門家を講師に招き、講座を開催する	・「発掘調査が明らかにする久喜の歴史」（講師：加藤隆則氏） 令和5年11月19日（日）10時30分～12時00分 受講者24人
教育普及事業	歴史講座	郷土の歴史や文化をテーマに、専門家を講師に招き、その最新の調査研究成果や話題等を市民に分かりやすく紹介する講座を開催する	・「江戸時代の境界から考える久喜」（講師：林貴史氏） 令和6年3月3日（日）、10日（日）、17日（日） 全3回開催、参加者延べ65人
	古文書学習会	郷土資料館所蔵の古文書をテキストに、受講者による古文書解読並びに解読内容に対する講師による解説を行う	・令和5年5月19日（金）～12月15日（金） 全11回開催参加者延べ249人

	子ども歴史広場	夏休み期間中の子どもたちを対象にむかしのおもちゃづくりや七夕行事、勾玉づくりなどの歴史や文化を楽しく学習できる講座を開催する	・全3回実施（講師：職員、郷土資料館ボランティア） ①「懐かしいおもちゃと飾りづくり」（令和5年7月26日（水）） ②「昔の道具体験」（令和5年8月2日（水）） ③「勾玉づくり」（令和5年8月23日（水）） 参加者延べ89人
	郷土資料館まつり	郷土資料館を広くPRし、来館者の拡大を図るため、昔のおもちゃづくり等が体験できるイベントを開催する	・「縄文土器の拓本・じゅず玉アクセサリ・割りばし鉄砲」を作ってみよう（講師：職員、郷土資料館ボランティア） 令和5年11月11日（土）～12日（日） 参加者延べ83人
	資料館だよりの発行	郷土資料館の情報発信を図るため、収蔵資料や郷土の歴史・文化、資料館のイベント情報等について取り上げた資料館だよりを編集し、発行する	・資料館だより「笛の音」第16号を発行
資料調査等	資料の収集	市内の歴史資料等について収集を行う	・歴史資料等の寄贈受入19件
	資料の調査	市内の歴史資料等について調査を行う	・調査件数20件
	収蔵資料の整理	郷土資料館の展示等に活かすため収蔵資料を整理しデータベース化を行う	・民俗資料、古文書資料の整理を実施 ・古文書の目録整理を実施

郷土資料館ボランティアの育成	郷土資料館事業の協力 市域の歴史・文化財等の調査等	・事業協力34回実施 ・古文書整理39回実施
学芸員実習生の受入	郷土資料館の専門的な業務を実習させる	・3人受入れ 令和5年8月3日(木)～8月25日(金)のうち8日
講師派遣	高齢者大学や市民大学等の他機関へ講師を派遣する	・講師派遣3回、参加者46人
団体見学の案内	小学校団体見学の展示案内を行う	・団体見学14件
	一般団体見学者等の展示案内を行う	・団体見学6件